

## V その他の水質測定結果の概要

### 1 全窒素及び全リン

富栄養化の原因物質といわれる窒素、リンについて、河川 28 水域 32 地点、湖沼 4 水域 8 地点、海域 5 水域 7 地点で測定を行った。

河川について、全窒素の最大値及び平均値が最も高かった地点は、浅野川下流の鞍降橋で、最大値は 11mg/L、平均値は 4.1mg/L であった。全リンの最大値及び平均値が最も高かった地点も、浅野川下流の鞍降橋で、最大値は 2.0mg/L、平均値は 0.38mg/L であった。

湖沼について、全窒素の最大値及び平均値が最も高かった地点は、河北潟の大根布放水路前で、最大値は 2.4mg/L、平均値は 1.4mg/L であった。全リンの最大値及び平均値が最も高かった地点も、河北潟の大根布放水路前で、最大値は 0.19mg/L、平均値は 0.14mg/L であった。

海域について、全窒素の最大値及び平均値が最も高かった地点は、金沢港（甲）の泊地出口で、最大値は 1.5mg/L、平均値は 0.86mg/L であった。全リンの最大値及び平均値が最も高かった地点は、七尾南湾（乙）の寿町防波堤内で、最大値は 0.22mg/L、平均値は 0.078mg/L であった。測定結果は参考資料 5（p. 74, 75）に示す。

### 2 特殊項目（銅、全亜鉛）

銅、全亜鉛については、梯川水系を中心に河川 13 水域 21 地点で測定を行っている。銅の最大値及び平均値が最も高かった地点は、郷谷川の主谷川合流点上流で、最大値は 0.20mg/L、平均値は 0.14mg/L であった。全亜鉛の最大値及び平均値が最も高かった地点は、郷谷川の主谷川合流点下流で、最大値は 0.40mg/L、平均値は 0.24mg/L であった。測定結果は、参考資料 6（p. 76）に示す。

### 3 その他の項目（陰イオン界面活性剤）

陰イオン界面活性剤については、河川 11 水域 11 地点、湖沼 1 水域 1 地点、海域 1 水域 1 地点で測定を行った。生活排水が多く流入する御祓川下流の仙対橋において、最大値は 0.20 mg/L、平均値は 0.14 mg/L と、他の測定地点より高い値を示している。測定結果は、参考資料 7（p. 77）に示す。

### 4 水生生物保全環境基準に係る事前調査結果

全亜鉛については、特殊項目として全亜鉛の測定が行われている地点を除く、河川 44 水域 67 地点、湖沼 3 水域 7 地点、海域 11 水域 38 地点、計 112 地点で測定を行った。最大値が最も高かった地点は、河北潟の河北潟中央で、0.027mg/L であった。平均値が最も高かった地点は、河北潟の河北潟中央及び羽咋川の羽咋大橋で、0.016mg/L であった。

ノニルフェノールについては、河川 47 水域 76 地点、湖沼 4 水域 8 地点、海域 11 水域 38 地点、計 122 地点で測定を行ったが、いずれの地点も報告下限値未満であった。

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩については、河川5水域5地点で測定を行った。最大値は、犀川の二ツ寺橋で、0.004mg/Lであった。測定結果は、参考資料8（p.78～83）に示す。

## 5 海水浴場

県内の主要16海水浴場（年間延べ利用者数、概ね1万人以上）について、原則として遊泳期間前及び遊泳期間中にそれぞれ2日ずつ計8回（1日に午前、午後の2回）水質測定を行った。

その結果、水浴場として良好な水質である「水質AA」及び「水質A」にランクされた水浴場は11（遊泳期間中：11）水浴場、遊泳可能な水質である「水質B」及び「水質C」は5（同：5）水浴場で、「不適」の水浴場はなかった（表－6－1，2）。なお、水浴場の水質判定基準は表－7のとおりである。

表－6－1 海水浴場水質調査結果（遊泳期間前）

| 海水浴場名         | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
|---------------|------|------|------|------|------|
| 片野海水浴場        | AA   | A    | AA   | AA   | A    |
| 橋立海水浴場        | AA   | B    | A    | A    | A    |
| 根上グリーンビーチ海水浴場 | AA   | AA   | AA   | AA   | A    |
| 小舞子海水浴場       | A    | A    | B    | B    | AA   |
| 徳光海水浴場        | AA   | B    | AA   | AA   | AA   |
| 内灘海水浴場        | AA   | B    | AA   | AA   | AA   |
| 白尾海水浴場        | AA   | B    | AA   | AA   | A    |
| 高松北部海水浴場      | AA   | AA   | A    | A    | A    |
| 今浜海水浴場        | A    | B    | A    | A    | B    |
| 千里浜海水浴場       | AA   | B    | A    | A    | B    |
| 大島海水浴場        | AA   | B    | AA   | AA   | B    |
| 増穂浦海水浴場       | A    | B    | B    | B    | B    |
| 八ヶ崎海水浴場       | A    | B    | AA   | AA   | B    |
| 袖ヶ浜海水浴場       | AA   | AA   | AA   | AA   | AA   |
| 見附海水浴場        | AA   | AA   | A    | A    | AA   |
| 鉢ヶ崎海水浴場       | AA   | AA   | AA   | AA   | A    |

表－6－2 海水浴場水質調査結果（遊泳期間中）

| 海水浴場名         | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
|---------------|------|------|------|------|------|
| 片野海水浴場        | A    | A    | A    | A    | A    |
| 橋立海水浴場        | A    | C    | B    | B    | A    |
| 根上グリーンビーチ海水浴場 | A    | A    | A    | A    | A    |
| 小舞子海水浴場       | A    | B    | B    | B    | AA   |
| 徳光海水浴場        | A    | A    | AA   | AA   | AA   |
| 内灘海水浴場        | AA   | A    | B    | B    | AA   |
| 白尾海水浴場        | AA   | B    | A    | A    | A    |
| 高松北部海水浴場      | A    | A    | A    | A    | AA   |
| 今浜海水浴場        | B    | B    | B    | B    | B    |
| 千里浜海水浴場       | B    | B    | AA   | AA   | B    |
| 大島海水浴場        | B    | B    | B    | B    | B    |
| 増穂浦海水浴場       | B    | B    | B    | B    | B    |
| 八ヶ崎海水浴場       | B    | B    | B    | B    | B    |
| 袖ヶ浜海水浴場       | B    | AA   | A    | A    | AA   |
| 見附海水浴場        | A    | AA   | A    | A    | AA   |
| 鉢ヶ崎海水浴場       | A    | A    | AA   | AA   | AA   |

# 海水浴場水質測定地点図



表一七 水浴場の水質判定基準

| 区分 | ふん便性大腸菌群数               | 油膜の有無                             | COD          | 透明度                         |                         |
|----|-------------------------|-----------------------------------|--------------|-----------------------------|-------------------------|
| 適  | 水質<br>AA                | 不検出<br>〔<br>検出限界<br>2個/100mL<br>〕 | 油膜が認められない    | 2 mg/L 以下<br>(湖沼 3 mg/L 以下) | 全透<br>(水深 1 m 以上)       |
|    | 水質<br>A                 | 100 個/100mL 以下                    | 油膜が認められない    | 2 mg/L 以下<br>(湖沼 3 mg/L 以下) | 全透<br>(水深 1 m 以上)       |
| 可  | 水質<br>B                 | 400 個/100mL 以下                    | 常時は油膜が認められない | 5 mg/L 以下                   | 水深 1 m 未満～<br>5.0 cm 以上 |
|    | 水質<br>C                 | 1,000 個/100mL 以下                  | 常時は油膜が認められない | 8 mg/L 以下                   | 水深 1 m 未満～<br>5.0 cm 以上 |
| 不適 | 1,000 個/100mL<br>を越えるもの | 常時油膜が認められる                        | 8 mg/L 超     | 5.0 cm 未満                   |                         |

(備考) 「不適」でない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度によって「水質AA」、「水質A」、「水質B」あるいは「水質C」を判定し、「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」、「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。  
 各項目のすべてが「水質AA」である水浴場を「水質AA」（水質が特に良好な水浴場）とする。  
 各項目のすべてが「水質A」である水浴場を「水質A」（水質が良好な水浴場）とする。  
 各項目のすべてが「水質B」である水浴場を「水質B」とする。  
 これら以外のものを「水質C」とする。